

2025年2月期 第1四半期 (2024年3月1日~2024年5月31日)

決算説明資料



© 2024 「僕のヒーローアカデミア THE MOVIE」製作委員会 © 堀越耕平 / 集英社

2024年7月16日



Entertainment for YOU

— 世界中のお客様に 感動を —

2025年2月期 第1四半期 営業概況

	2024年2月期 (2023年3月～5月)	2025年2月期 (2024年3月～5月)	前年同四半期比	増減率
営業収入	74,153百万円	85,976百万円	11,823百万円	15.9% ↗
営業利益	18,324百万円	24,576百万円	6,252百万円	34.1% ↗
経常利益	18,802百万円	23,351百万円	4,548百万円	24.2% ↗
親会社株主に帰属する 四半期純利益	12,291百万円	16,149百万円	3,857百万円	31.4% ↗

2025年2月期 第1四半期 営業概況

【「TOHO VISION 2032 東宝グループ 経営戦略」について】

2022年4月に創立100周年に向けた「長期ビジョン 2032」と3カ年の具体的な施策である「中期経営計画 2025」から構成される「TOHO VISION 2032 東宝グループ 経営戦略」を策定しており、持続的な成長と中長期的な企業価値向上に向けて取り組みを進めております。

前期（2024年2月期）は、「中期経営計画 2025」で掲げた数値目標である「営業利益の最高益更新」を2年目で達成、及び「ROE（自己資本利益率）目標8%以上」を2年連続で達成しました。

【第1四半期決算の概況】

映画営業事業において、前期第4四半期から続映作品で、興行収入110億円を突破した「劇場版 ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦」、興行収入150億円を超えた「名探偵コナン 100万ドルの五稜星（みちしるべ）」のほか、「変な家」「映画ドラえもん のび太の地球交響楽（シンフォニー）」等の大ヒットにより、増収増益。

映画興行事業において、上記の当社配給作品の高稼働があったものの、前年同期の「ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー」のようなメガヒット洋画が無いことが影響し、減収減益。

映像事業において、「ハイキュー!!」「僕のヒーローアカデミア」「呪術廻戦」「SPY×FAMILY」等のTOHO animation作品が、劇場公開、動画配信、商品化権、パッケージ販売等の多面的展開により好調に推移した結果、大幅な増収増益となり全体の業績を牽引。

映画事業全体では、上記の要因により、増収増益。

演劇事業では、帝国劇場「舞台『千と千尋の神隠し』」や、シアタークリエ「骨と軽蔑」、日生劇場「王様と私」等が好調に推移したものの、当期は地方公演の演目や公演数が少なかったこと等もあり、減収減益。

不動産事業では、不動産賃貸事業において、前期末より子会社となった(株)東京楽天地の業績が貢献したことに加え、昨年2月竣工の「東宝日比谷プロムナードビル」をはじめとする当社保有物件が好調に推移し増収となったものの、大規模修繕等に伴う費用の増加があったため、減益。

上記の結果、当第1四半期の営業収入、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が増収増益となり、各段階で歴代最高を記録。

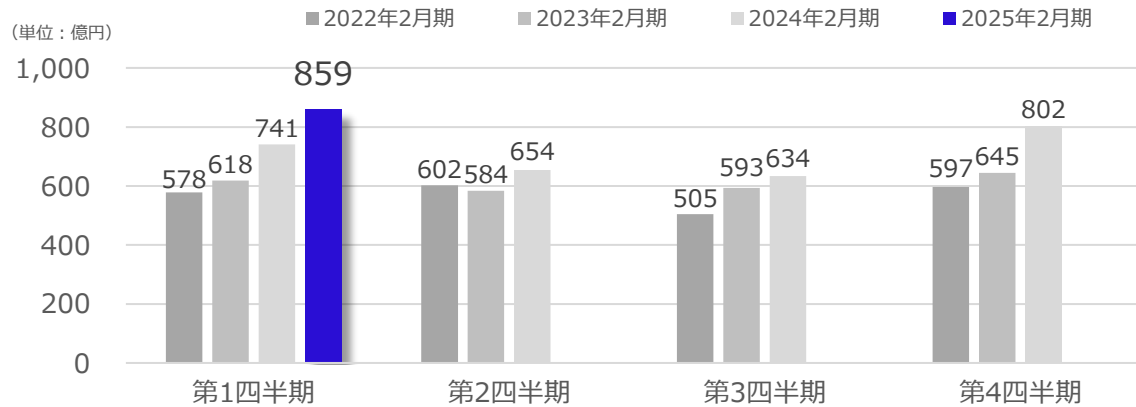
セグメント別業績一覧

	営業収入			営業利益		
	2024年2月期 (2023年3月～5月)	2025年2月期 (2024年3月～5月)	増減率	2024年2月期 (2023年3月～5月)	2025年2月期 (2024年3月～5月)	増減率
①映画事業	50,925	60,002	17.8% ↗	13,155	20,098	52.8% ↗
映画営業	13,859	19,730	42.4% ↗	5,798	9,873	70.3% ↗
映画興行	23,207	21,372	-7.9% ↘	4,668	3,805	-18.5% ↘
映像事業	13,859	18,899	36.4% ↗	2,688	6,418	138.8% ↗
②演劇事業	5,385	5,246	-2.6% ↘	1,212	1,009	-16.7% ↘
③不動産事業	17,535	20,390	16.3% ↗	5,160	4,739	-8.2% ↘
不動産賃貸	7,269	9,419	29.6% ↗	3,302	2,835	-14.1% ↘
道路事業	7,768	8,062	3.8% ↗	1,632	1,551	-5.0% ↘
不動産保守・管理	2,498	2,908	16.4% ↗	225	352	56.0% ↗
④その他事業	305	337	10.3% ↗	51	48	-6.9% ↘

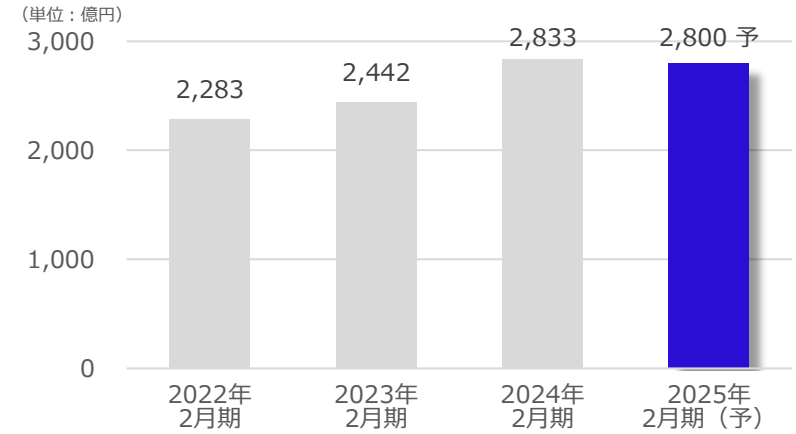
(単位: 百万円)

四半期業績推移

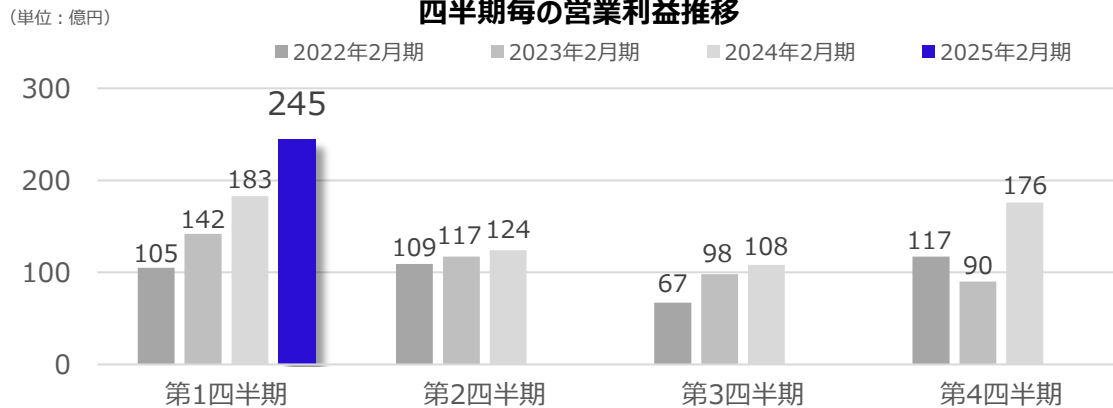
四半期毎の営業収入推移



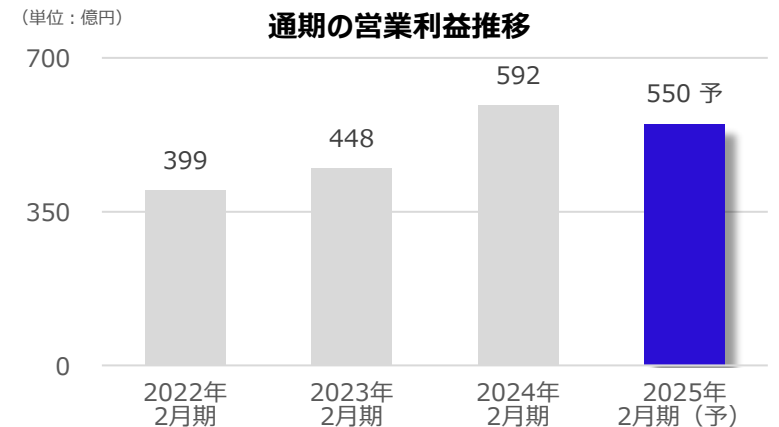
通期の営業収入推移



四半期毎の営業利益推移

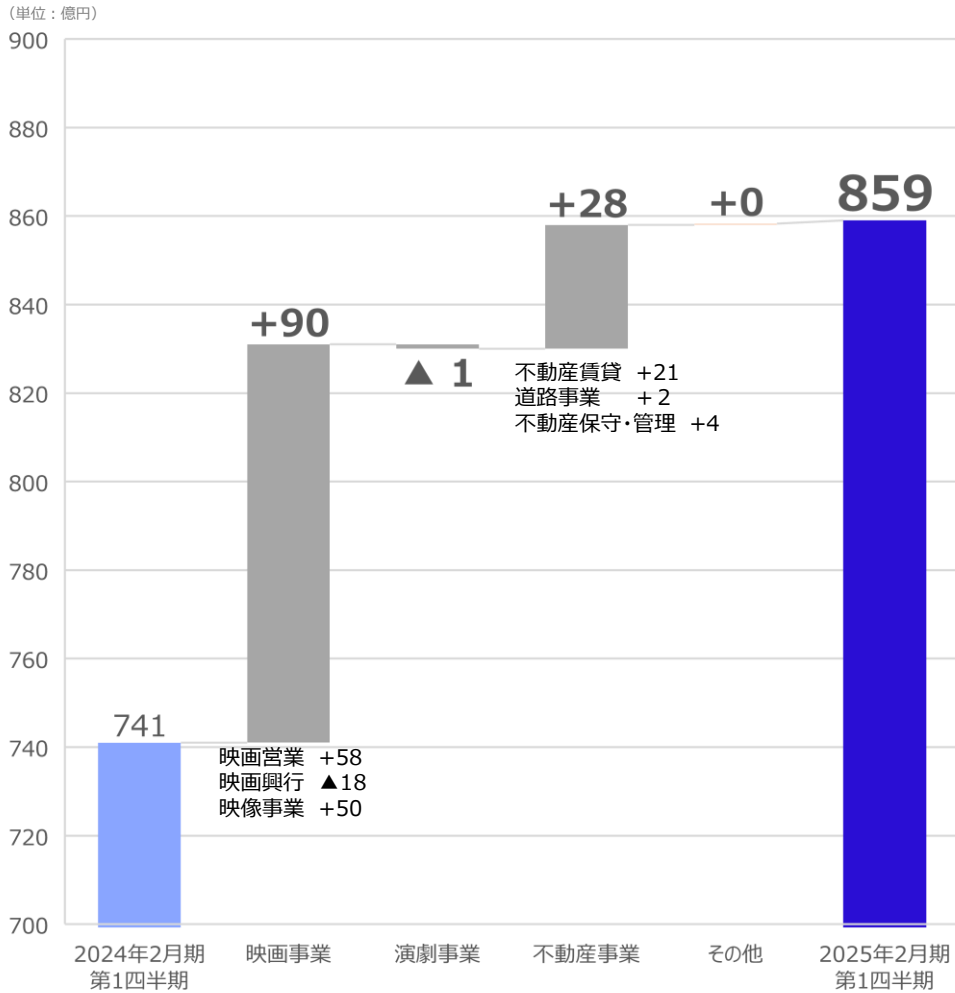


通期の営業利益推移

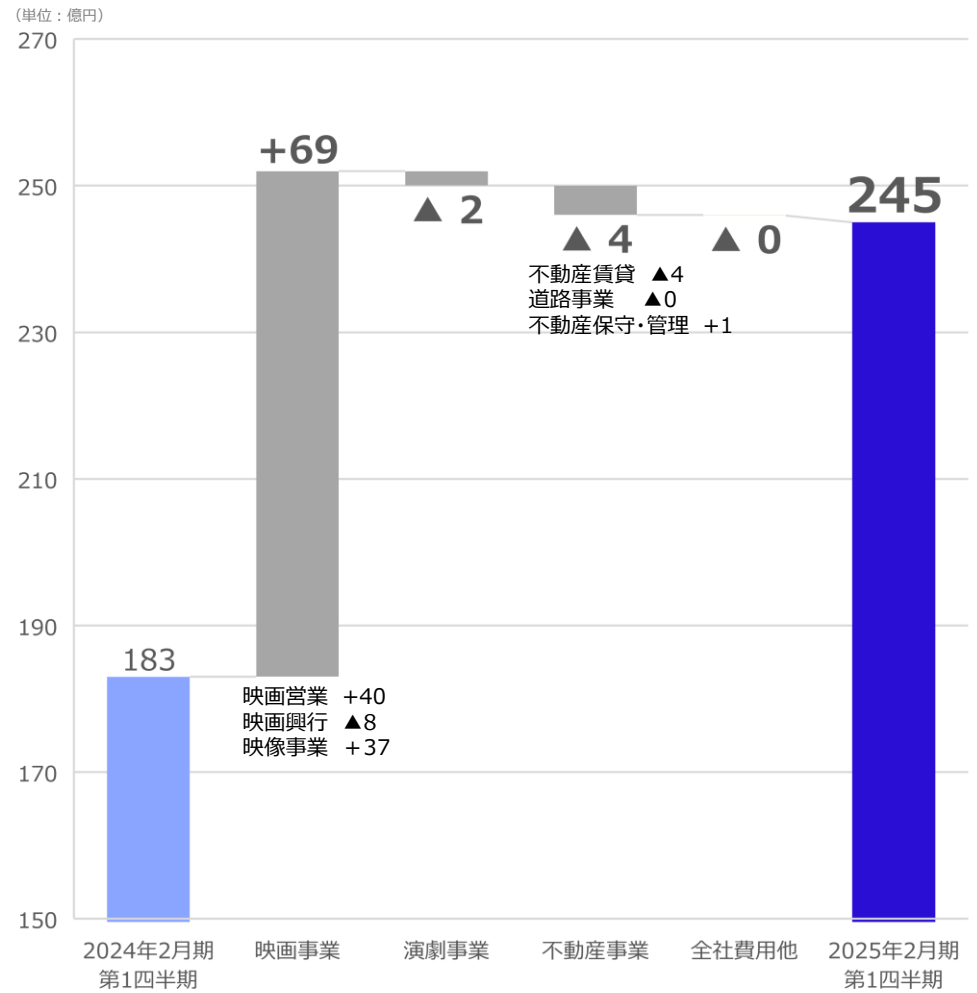


営業収入・営業利益増減状況

営業収入



営業利益



映画事業における主要作品の稼働状況

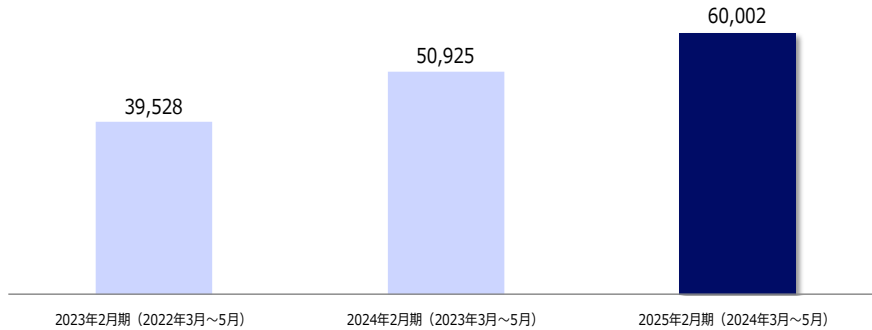
当第1四半期において、当社が積極的に関与して製作した下記作品が大ヒットし、業績に貢献

	2023年11月3日公開 「ゴジラ-1.0」	2024年2月16日公開 「劇場版ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦」	2024年3月15日公開 「変な家」
	国内興行収入 76億円 (北米興収 約85億円)	興行収入 111.6億円	興行収入 50.4億円
	当社単独製作	製作委員会方式 (幹事)	製作委員会方式 (幹事)
映画営業事業	製作出資収入 配給収入 (国内・海外) 配信 (国内)	配給収入 (国内)	製作出資収入 配給収入 (国内)
映画興行事業	興行収入	興行収入	興行収入
映像事業	パッケージ 劇場商品・パンフレット	製作出資収入 劇場商品・パンフレット キャラクターライセンス	劇場商品・パンフレット

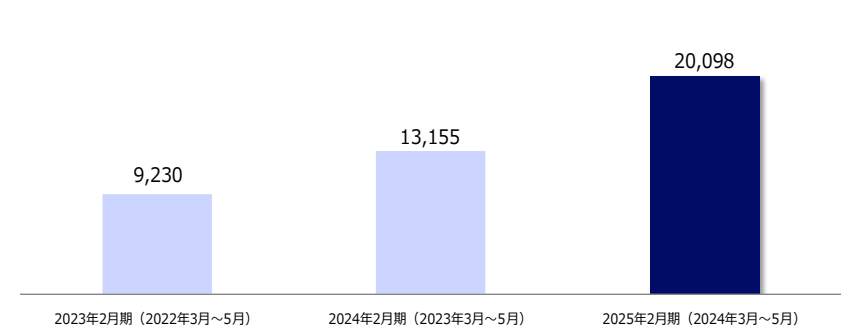
興行収入は2024年6月末時点

セグメント別業績【映画事業】

営業収入



営業利益



(単位：百万円)

業績分析 (増減要因)

- 映画営業事業では、前期第4四半期から続映の「劇場版ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦」(興行収入111.6億円)、「名探偵コナン 100万ドルの五稜星 (みちるべ)」(同151.9億円)、「変な家」(同50.4億円)、「映画ドラえもん のび太の地球交響楽 (シンフォニー)」(同42.6億円)等がヒット。「ゴジラ-1.0」の北米配給から得られた収益や国内における配信権収入による貢献もあり、増収増益。
(興行収入は2024年6月末時点)
- 映画興行事業では、上記の東宝配給作品のヒットはあったものの、前年の記録的だったGW興行からの反動が大きく、減収減益。
- 映像事業では、アニメ制作事業において、「ハイキュー!!」「僕のヒーローアカデミア」「呪術廻戦」「SPY×FAMILY」「葬送のフリーレン」「薬屋のひとりごと」等、TOHO animation作品の動画配信や商品化権等の各種配分金収入が業績に貢献。パッケージ事業では、「ゴジラ-1.0」の販売が好調。出版・商品事業では、「劇場版ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦」「名探偵コナン 100万ドルの五稜星 (みちるべ)」のパンフレットやキャラクターグッズの販売が好調。
映像事業全体として、大幅な増収増益となり全体の業績を牽引。

当四半期の主要稼働作品状況

東宝(株)配給作品（興行収入10億円以上）

作品名	公開日	興行収入
名探偵コナン 100万ドルの五稜星 ^{みちしるべ}	4月12日	151.9
変な家	3月15日	50.4
映画ドラえもん のび太の地球交響楽 ^{シンフォニー}	3月1日	42.6
ゴジラxコング 新たなる帝国	4月26日	17.1
劇場版「ウマ娘 プリティーダービー 新時代の扉」	5月24日	12.2
四月になれば彼女は	3月22日	11.6
(前期からの続映作品)		
劇場版ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦	2月16日	111.6
ゴジラ-1.0	2023年 11月3日	76.0

(2024年6月末日現在 単位：億円)

当期の映画営業事業・映画興行事業の推移

映画営業事業 興行収入推移

(単位：百万円)

	2024年2月期	2025年2月期	前年同期比
3月	6,547	12,948	197.8%
4月	11,388	15,354	134.8%
5月	8,767	8,149	92.9%
第1四半期	26,703	36,452	136.5%
6月	3,182	3,871	121.7%

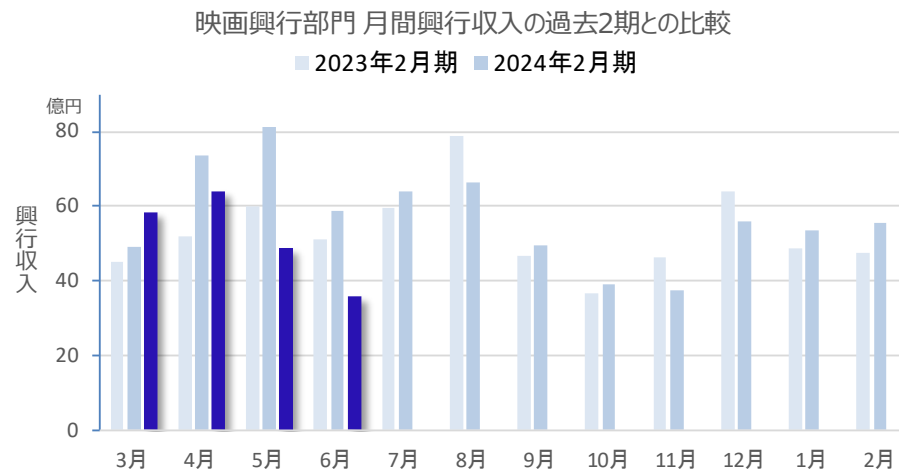
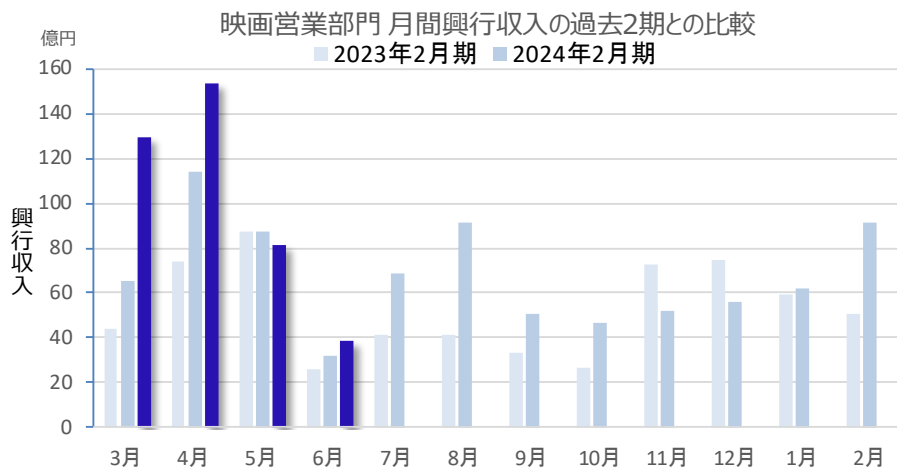
※東宝映画営業部が配給した作品の興行収入

映画興行事業 興行収入推移

(単位：百万円)

	2024年2月期	2025年2月期	前年同期比
3月	4,896	5,833	119.1%
4月	7,374	6,380	86.5%
5月	8,133	4,862	59.8%
第1四半期	20,404	17,077	83.7%
6月	5,864	3,600	61.4%

※全国のTOHOシネマス等で上映されたすべての作品の興行収入（東宝配給作品を含む）



2025年2月期 第1四半期アニメ事業 ソース別営業収入及び国内外構成比

◆本表の対象範囲は、TOHO animationレーベル及び、これに準ずる作品です。

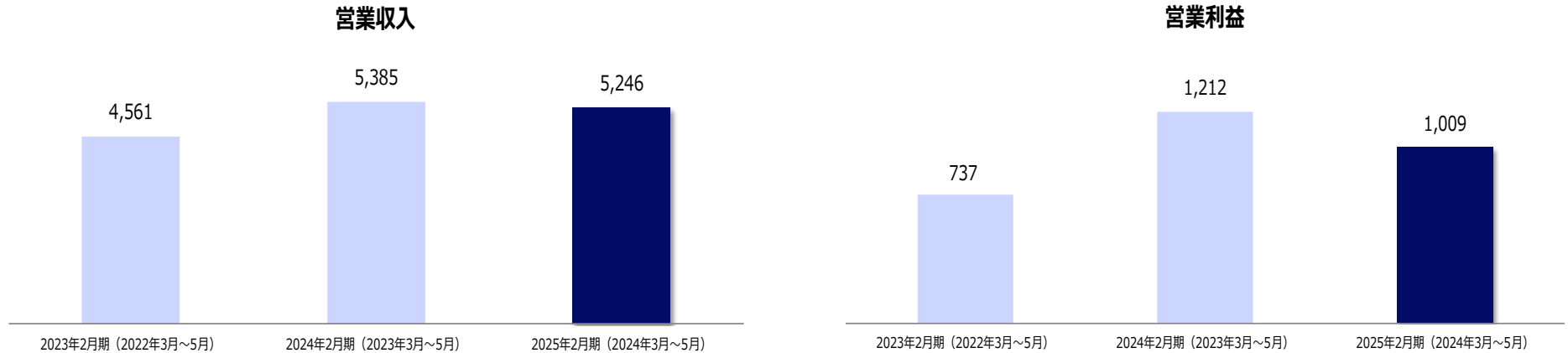
	2024年2月期 3月～5月	2025年2月期 3～5月	前年同四半期比	増減率	主な増減要因
配信	2,961	5,047	2,086	70.4% ↗	<ul style="list-style-type: none"> ・ (+) 「僕のヒーローアカデミア」が全体を牽引 ・ (+) 「ハイキュー!!」「葬送のフリーレン」「呪術廻戦」「薬屋のひとりごと」が好調
キャラクターライセンス	1,621	1,688	67	4.1% ↗	<ul style="list-style-type: none"> ・ (+) 「劇場版ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦」「呪術廻戦」が堅調 ・ (-) 前期は「僕のヒーローアカデミア」が高稼働
商品物販	859	1,463	604	70.3% ↗	<ul style="list-style-type: none"> ・ (+) 「ハイキュー!!」「呪術廻戦」のキャラクターグッズが伸長
パッケージ	517	1,133	616	119.1% ↗	<ul style="list-style-type: none"> ・ (+) 「葬送のフリーレン」「ウマ娘 プリティーダービー」「呪術廻戦」や「薬屋のひとりごと」が好調
劇場公開	1,856	4,120	2,264	122.0% ↗	<ul style="list-style-type: none"> ・ (+) 「劇場版 ハイキュー!! ゴミ捨て場の決戦」が大ヒット ・ (-) 前期は「BLUE GIANT」が高稼働
配分金 その他	322	1,166	844	262.1% ↗	<ul style="list-style-type: none"> ・ (+) 「呪術廻戦」「SPY×FAMILY」の配分金が貢献
合計	8,139	14,621	6,482	79.6% ↗	

	2024年2月期 3月～5月	2025年2月期 3～5月	前年同四半期比	増減率	構成比
国内	5,525	12,475	6,950	125.8% ↗	85.3%
海外	2,613	2,145	▲ 468	-17.9% ↘	14.7%

※当資料は、アニメ事業に関する開示情報の充実性の観点から自主的に作成したものであり、他の決算資料における数値とは整合しない場合があります。

(ご参考) 演劇公演	1,054	—	▲ 1,054	—	<ul style="list-style-type: none"> ・ (-) 前期「SPY×FAMILY」が帝国劇場にて初のミュージカル化 ・ (-) 当期公演無し
---------------	-------	---	---------	---	--

セグメント別業績【演劇事業】



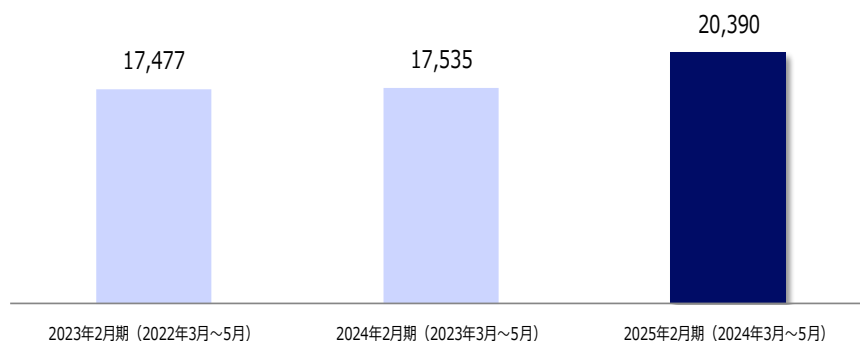
(単位：百万円)

業績分析 (増減要因)

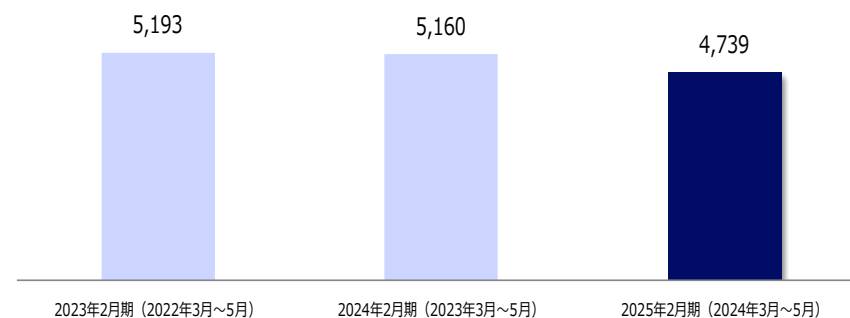
- 帝国劇場では、2025年2月の休館に向けた「帝国劇場 クロージングラインナップ」として、「舞台『千と千尋の神隠し』」(3月公演)、「Endless SHOCK (Endless SHOCK/ Endless SHOCK Eternal)」(4～5月公演)を上演し、全席完売。
シアタークリエでは、「骨と軽蔑」(3月公演)、「町田くんの世界」(3～4月公演)、「CROSS ROAD ～悪魔のヴァイオリニスト パガニーニ～」(4月～5月公演)、「ナビレラ –それでも蝶は舞う–」(5月公演)を上演し、盛況。
日生劇場では、「王様と私」(4月公演)、「この世界の片隅に」(5月公演)を上演。
- 東宝芸能(株)では、長澤まさみ、浜辺美波、上白石萌音、上白石萌歌ら所属俳優がCM出演等で好調に推移。
- 演劇事業全体としては、帝国劇場やシアタークリエを中心に高い水準で推移したものの、当期は地方公演において前期に高稼働した「SPY×FAMILY」や「キングダム」が無かったこと等により、減収減益。

セグメント別業績【不動産事業】

営業収入



営業利益



(単位：百万円)

業績分析 (増減要因)

- 不動産賃貸事業では、保有する全国の賃貸物件が堅調に稼働。前期末より子会社となった(株)東京楽天地の業績が貢献したことに加え、昨年2月竣工の「東宝日比谷プロムナードビル」をはじめとした新規物件が貢献し増収となったものの、大規模修繕費用等の一時的な費用増があったため減益。
- 道路事業では、公共投資が堅調に推移するなか、技術提案等を通じた積極的な営業活動により新規受注や既存工事の追加受注に努め増収となったが、採算性の高い工種が減少したことや、労務費・資機材価格の上昇等が影響し、減益。
- 不動産保守・管理事業では、東宝ビル管理(株)・東宝ファシリティーズ(株)において、新規受注や請負金額の改定、経費削減に努めたこと等により、増収増益。

当期の業績及び配当予想

■ 2025年2月期連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）（※直近に公表されている業績予想からの修正はありません）

	営業収入	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2025年2月期（予想）	280,000	55,000	57,000	39,000	227.18
(ご参考) 2024年2月期実績	283,347	59,251	63,024	45,283	259.51

■ 2025年2月期 配当予想（※直近に公表されている配当予想からの修正はありません）

	第1四半期末 円 銭	第2四半期末 円 銭	第3四半期末 円 銭	期末 円 銭	合計 円 銭
2025年2月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00
(ご参考) 2024年2月期実績	—	20.00	—	65.00	85.00

「中計経営計画 2025」において、配当性向30%以上という水準を掲げており、その方針に基づき2025年2月期の年間配当は70円（上期35円、下期35円）と予想しております。

Appendix

今期の当社配給作品ラインナップ

公開日	作品名
3月1日	映画ドラえもん のび太の地球交響楽 (シンフォニー)
3月8日	映画しまじろう ミラクルじまのなないろカーネーション
3月15日	変な家
3月22日	四月になれば彼女は
4月12日	名探偵コナン 100万ドルの五稜星 (みちしるべ)
4月26日	ゴジラxコング 新たなる帝国
5月24日	劇場版「ウマ娘 プリティーダービー 新時代の扉」
5月31日	映画「からかい上手の高木さん」
6月14日	ディア・ファミリー
6月21日	映画「おいハンサム!!」
6月28日	GEMNIBUS vol.1
7月12日	キングダム 大將軍の帰還
7月19日	化け猫あんずちゃん
7月26日	もしも徳川家康が総理大臣になったら
8月2日	僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ユアネクスト
8月9日	映画クレヨンしんちゃん オラたちの恐竜日記
8月16日	刀剣乱舞 廻 -々伝 近し侍らうものら-

公開日	作品名
8月23日	ラストマイル
8月30日	きみの色
9月13日	スオミの話をしよう
9月20日	映画「あの人が消えた」
10月4日	ふれる。
10月11日	室井慎次 敗れざる者
10月25日	劇場版ACMA : GAME 最後の鍵
11月1日	スマホを落とすだけなのに ～最終章～ ファイナル ハッキング ゲーム
11月15日	室井慎次 生き続ける者
11月22日	六人の嘘つきな大学生
12月6日	劇場版 ドクターX
12月13日	映画「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」
12月20日	聖☆おにいさん THE MOVIE ～ホーリーメンVS悪魔軍団～
2024年冬	映画「グランメゾン・パリ」
2024年公開	PUI PUI モルカー ザ・ムービー MOLMAX
2025年1月10日	劇映画「孤独のグルメ」
2025年春公開	劇場アニメ「ベルサイユのばら」
2025年公開	劇場版「トリオンゲーム」

(ご参考) 今後の映画作品ビジュアルラインナップ



7月19日



7月26日



8月2日



8月9日



8月16日



8月23日



8月30日



9月13日



9月20日



10月4日



10月25日



10月11日



11月15日



11月22日



12月6日



12月13日



12月20日



2024年冬公開



2024年公開



2025年1月10日



2025年春公開



2025年公開



7月19日

OA中作品



「ぶっちぎり?!」
1月～4月
制作：MAPPA



「狼と香辛料」
4月～放送
制作：パッショーネ



「刀剣乱舞 廻」
-虚伝 燃ゆる本能寺-
4月～5月放送
制作：トメカ



「バーテンダー 神のグラス」
4月～6月放送
制作：リーベル



「天穂のサクナヒメ」
2024年7月～放送
制作：P.A.WORKS



「ぶにるはかわいいスライム」
2024年10月～放送
制作：TOHO animation STUDIO



「BEASTARS FINAL SEASON」
Part1 2024年12月～
Netflix独占配信
制作：オレンジ



「薬屋のひとりごと」2期
2025年放送
制作：TOHO animation STUDIO×OLM



「無職転生 II ～異世界行ったら本気だす～」
4月～6月放送
3期制作決定
制作：スタジオバインド



「怪獣8号」
4月～6月放送
続編制作決定
制作：Production I.G
怪獣デザイン&ワークス：スタジオカラー



「僕のヒーローアカデミア」7期
5月～放送
制作：ボンズ



「Dr.STONE SCIENCE FUTURE」
制作決定
制作：トムス・エンタテインメント



「呪術廻戦 死滅回遊」
制作決定
制作：MAPPA



「トロヘド」
配信シリーズとして
続編制作決定
制作：MAPPA



「TRIGUN STARGAZE」
制作決定
制作：オレンジ

配信中 ゲーム作品



「呪術廻戦 ファントムパレード」

スマートフォン・PC向け
企画・制作：株式会社サムザップ、東宝株式会社
開発・運営：株式会社サムザップ

放送/配信予定作品

配信予定 ゲーム作品



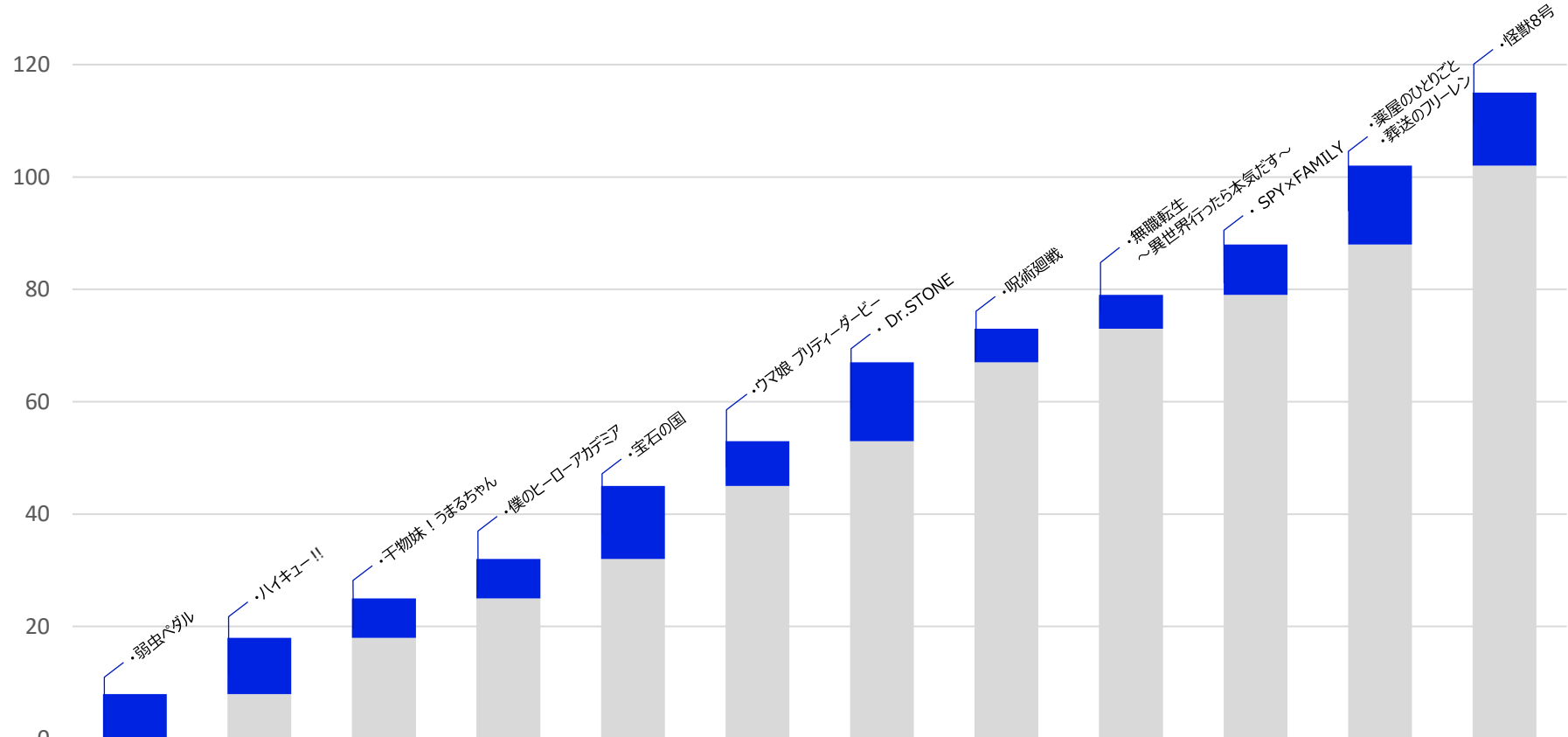
「怪獣8号 THE GAME(仮称)」

スマートフォン・PC向け
企画・制作：株式会社アカツキゲームス、東宝株式会社、株式会社プロダクション・アイジー
開発・運営：株式会社アカツキゲームス
宣伝協力：東宝株式会社、株式会社プロダクション・アイジー

新規のテレビアニメや新シリーズの追加によって収益源となるIP数を積み上げるとともに
コンテンツの長寿化をはかり、継続的かつ安定的なビジネスモデルを構築

(クール数)
140

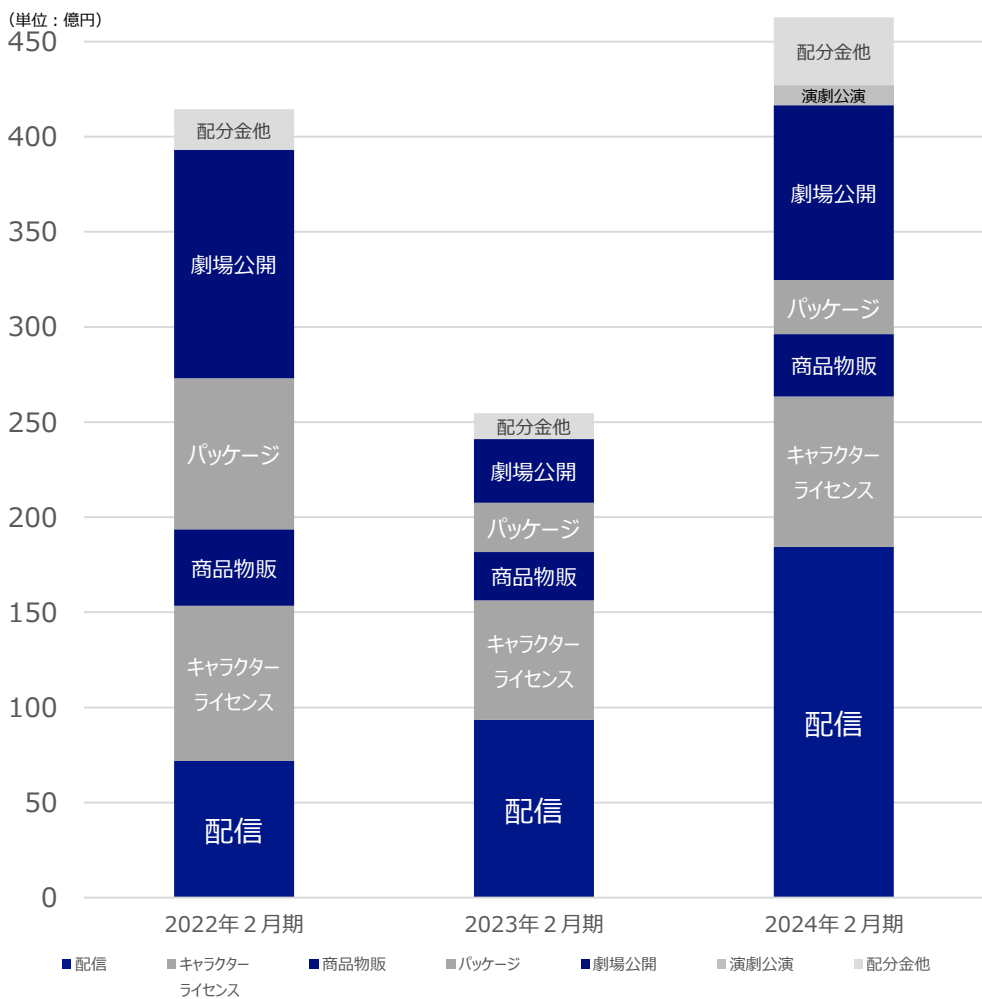
* 当該年より開始した主なタイトルを参考として記載しております



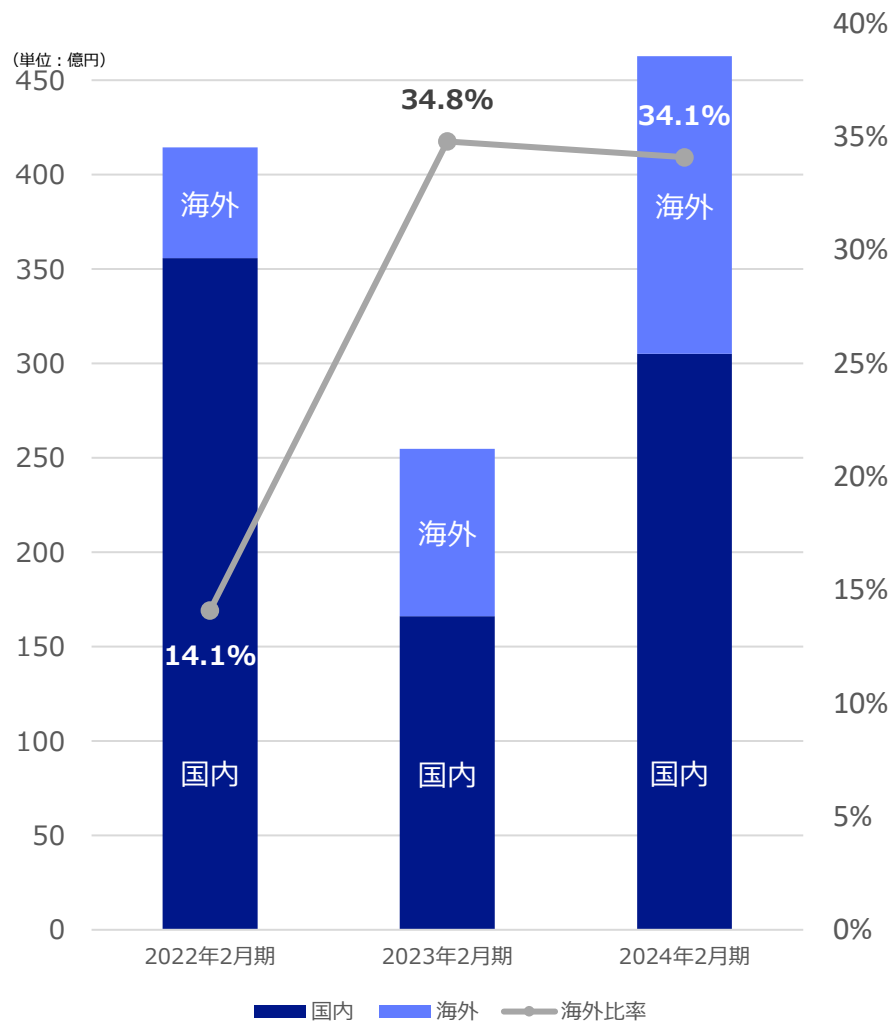
	2014年 2月期	2015年 2月期	2016年 2月期	2017年 2月期	2018年 2月期	2019年 2月期	2020年 2月期	2021年 2月期	2022年 2月期	2023年 2月期	2024年 2月期	2025年 2月期
■ クール数	8	10	7	7	13	8	14	6	6	9	14	13
■ 積み上がり		8	18	25	32	45	53	67	73	79	88	102

多様な利用による収入が拡大し、海外の収入も順調に成長

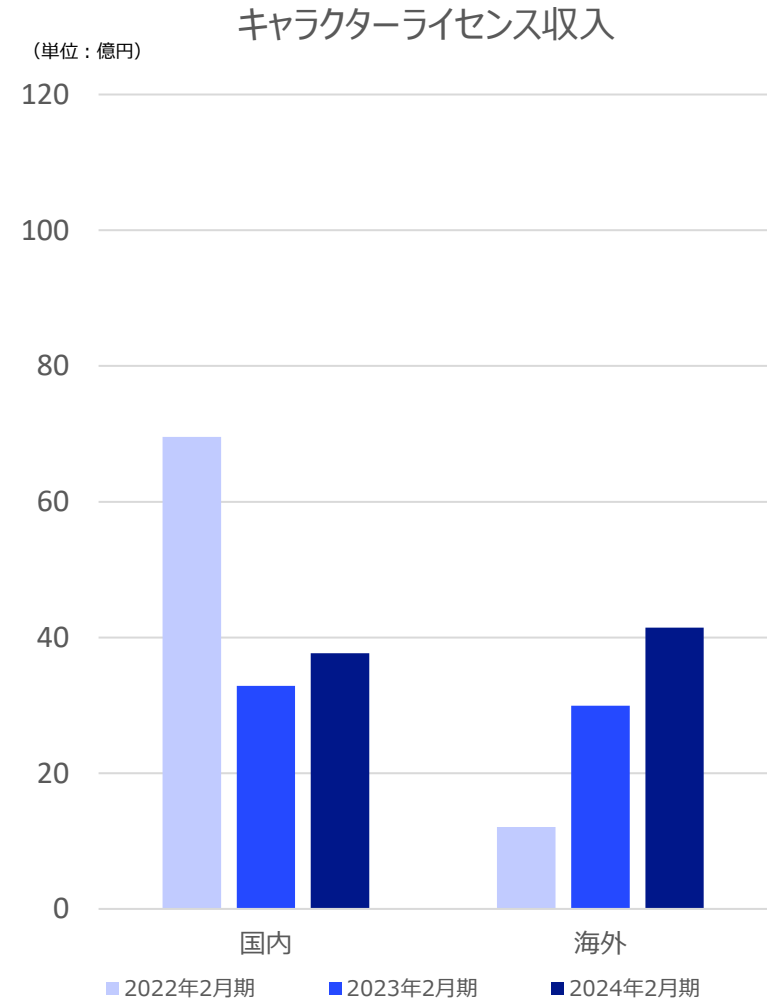
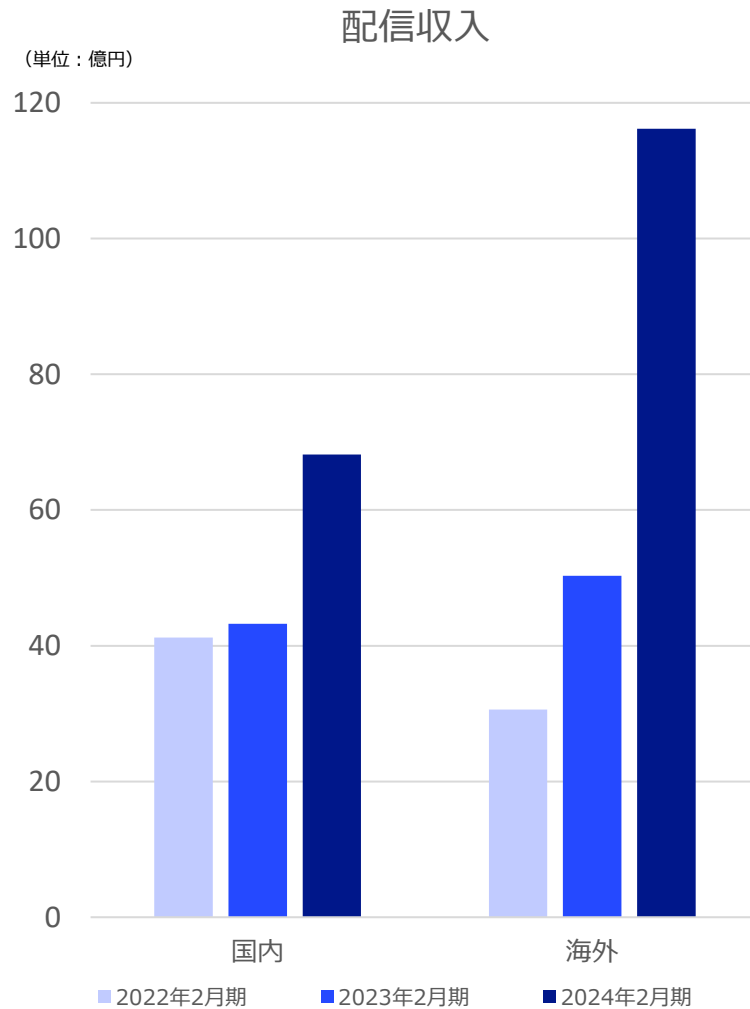
アニメ事業ソース別収入推移



アニメ事業の国内外シェアの推移



動画配信やキャラクターライセンスの収益が、アニメビジネスの堅調な成長を牽引



今期の演劇作品ラインナップ

2025年2月の休館に向けた「帝国劇場 クロージング ラインナップ」を提供中

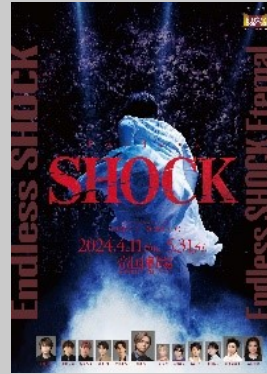
帝国劇場

New
HISTORY
COMING

新たな「帝劇」へ



2024年3月



4月～5月



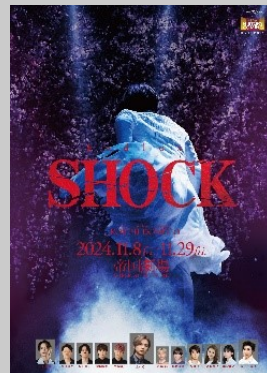
6月～8月



8月～9月



10月



11月



12月～2025年2月



2025年2月

今期の演劇作品ラインナップ

シアタークリエイエ



2月～3月



3月～4月



4月～5月



5月～6月



6月～7月



7月



8月



8月～9月



9月



10月



11月



12月



2025年2月～3月

外部公演



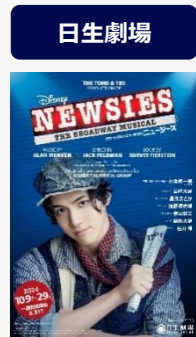
4月



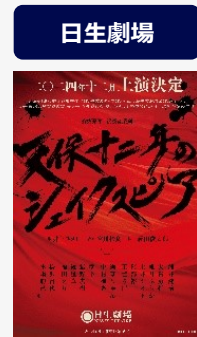
5月



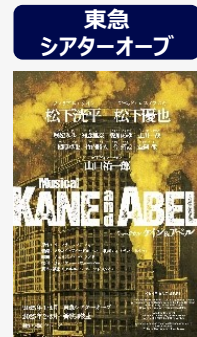
9月～10月



10月



12月

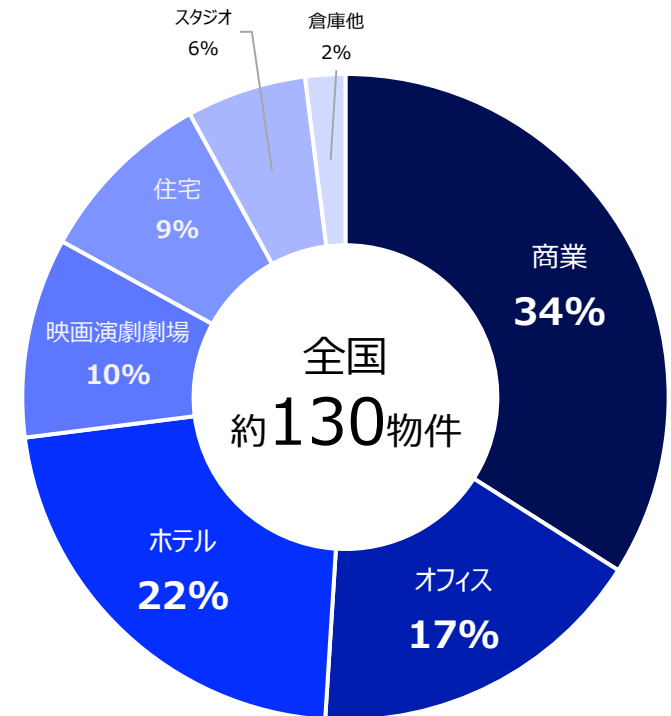


2025年1月～2月

不動産のポートフォリオ

当社保有主要物件	主な用途
【東京都】	
東宝日比谷ビル	オフィス、商業
東宝日比谷プロムナードビル	オフィス、商業
東京宝塚ビル	オフィス、演劇劇場、映画館
帝劇ビル	オフィス、演劇劇場
東宝シアタークリエビル	ホテル、演劇劇場
有楽町センタービル（有楽町マリオン）	商業
渋谷アクシユ	オフィス、商業
新宿東宝ビル	ホテル、商業、映画館
東宝スタジオ	スタジオ
【大阪市】	
HEPナビオ	商業、映画館
東宝南街ビル	商業、映画館
【名古屋市】	
エンゼルビル	商業

当社保有物件のポートフォリオ（賃貸部分の面積比率）
（2024年2月末現在）



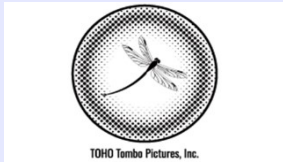
全国に保有する物件を再開発することにより、不動産価値の最大化に取り組む「中期経営計画 2025」で掲げる「新規の取得・開発の推進」は、市況等を鑑み慎重に判断

「中期経営計画 2025」におけるM&A等の実績

「中期経営計画 2025」に基づき、積極的なM&A等により成長戦略を加速

2023年

3月



TOHO Tombo ピクチャーズ株式会社
海外映画スタジオの日本での映像制作全般に関する
プロダクション業務

新会社設立

8月



株式会社ガイエ
映画等のデジタル・プロモーション、P.R、
広告展開、サイト制作

子会社化

9月



株式会社エイシン工芸
コンサート・イベント等金属製舞台装置、
装飾金物の製造

子会社化

11月



IGLOO STUDIO CO., LTD.
タイのアニメプロダクションスタジオ

関連会社化

12月



CJ ENM FIFTH SEASON LLC
ドラマなどTV番組や映画、ドキュメンタリーの
企画、制作、配信プラットフォームへの流通
自社及び他社作品の配給・販売を行う米国の会社

関連会社化

2024年

1月



株式会社東京楽天地
不動産賃貸関連事業、娯楽サービス関連事業
及び飲食・販売事業

子会社化

6月



株式会社サイエンスSARU
アニメーション作品の製作及び制作、
それに関連するライセンス、商品企画・販売

子会社化

6月

DRAGONFLY
ENTERTAINMENT INC.

株式会社ドラゴンフライエンタテインメント
映像制作業務全般、キャストイング業務 他

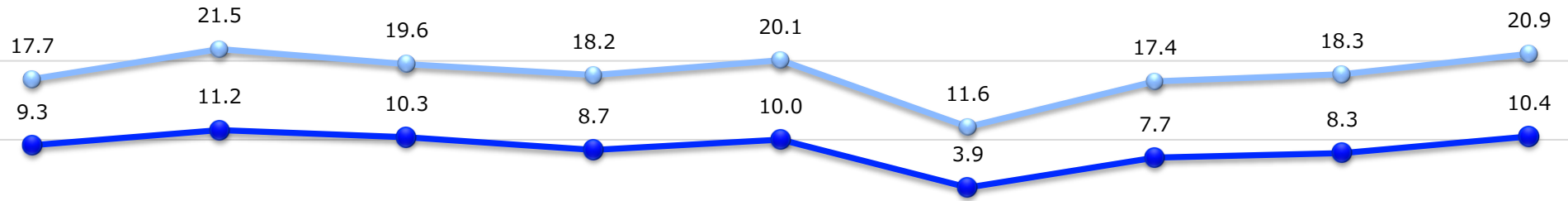
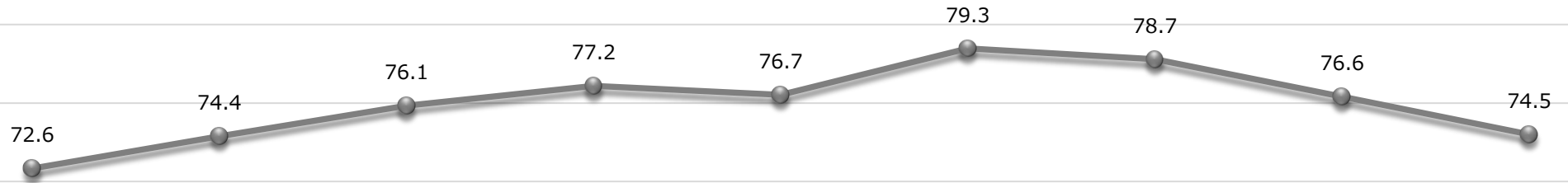
子会社化

財務指標の推移

「中期経営計画 2025」の財務KPIである「ROE 8%以上」を維持
積極的な還元の強化により、自己資本比率は漸減傾向

● ROE ● 営業利益率 ● 自己資本比率

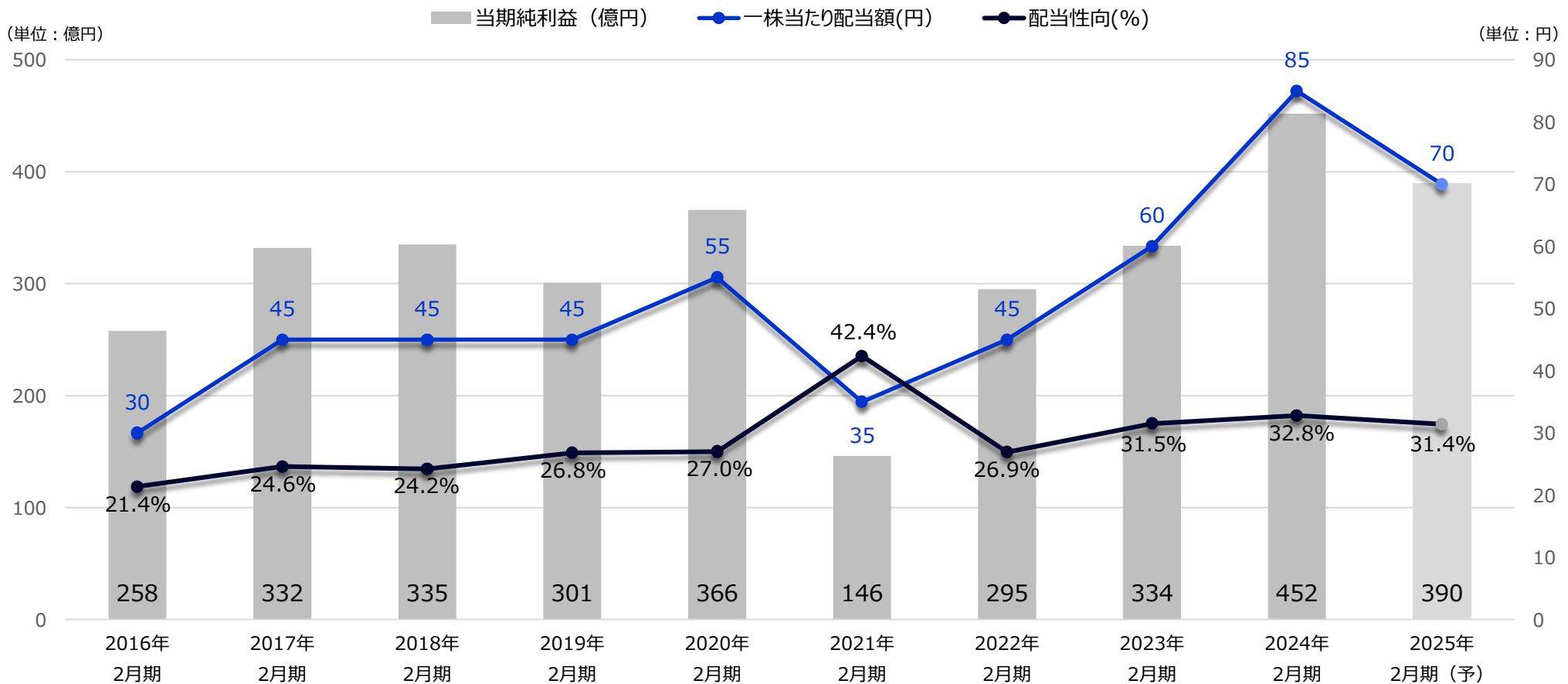
(単位：%)



純資産 2,944億円 2016年2月期
3,204億円 2017年2月期
3,499億円 2018年2月期
3,659億円 2019年2月期
3,882億円 2020年2月期
3,890億円 2021年2月期
4,091億円 2022年2月期
4,236億円 2023年2月期
4,847億円 2024年2月期

株主還元の推移（配当他）

基本方針：配当性向30%以上
当期は、当期純利益予想に基づき年間配当額70円を予定



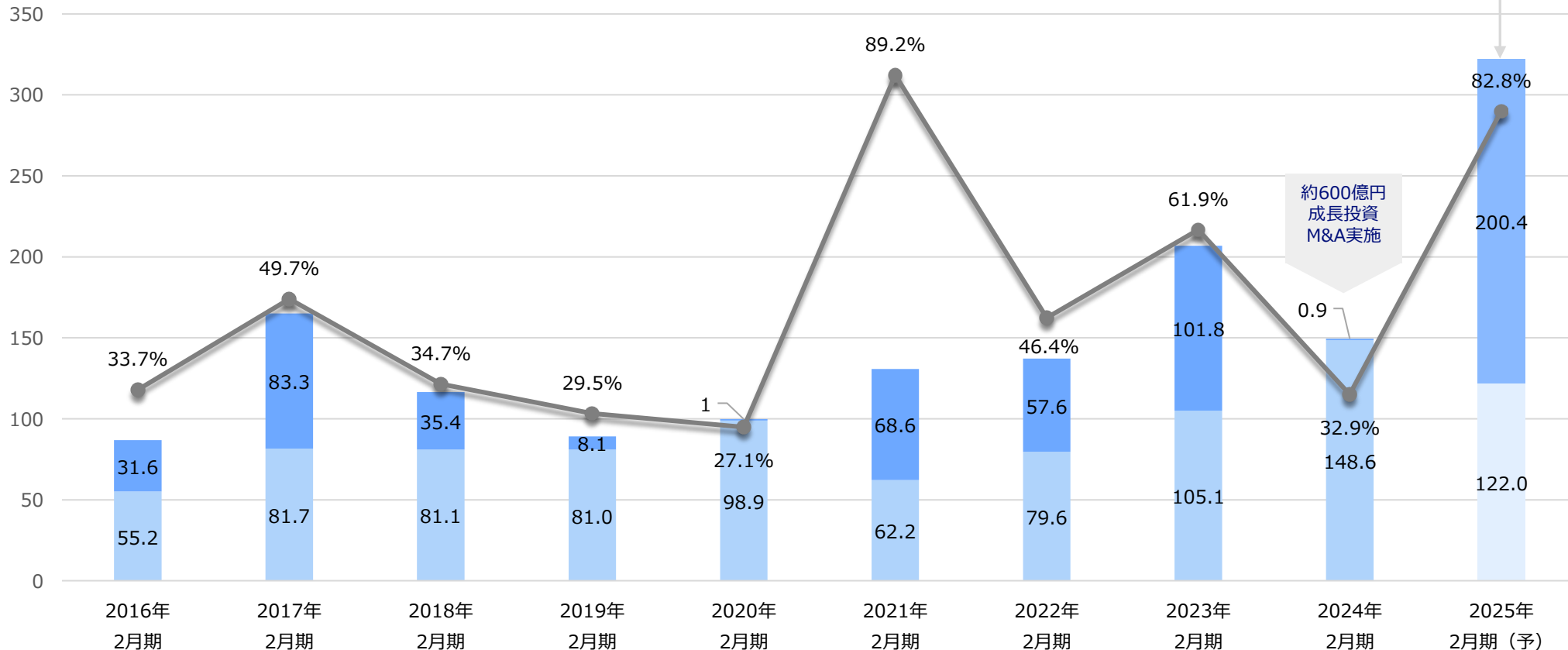
株主還元の推移（配当＋自己株式取得）

「中期経営計画 2025」の株主還元方針「機動的な自己株式取得」を実施
 本年4月に200億円を超える取得を実施済み

2024年4月～5月自己株式取得実施
取得：4,000,000株（発行株式の2.14%）
総額：20,045百万円

■ 配当総額 ■ 自己株式 ● 総還元性向

(単位：億円)



約600億円
 成長投資
 M&A実施

本資料に関するお問い合わせ
東宝株式会社 コーポレート本部 総務部 IR室
Mail : pr_ir@toho.co.jp

本資料の内容には将来に対する見通しが含まれておりますが実際の業績は様々な状況変化や要因により、見通しと大きく異なる結果となりえることがあり、保証を与えるものではございませんのでご了承ください。
また、本資料の無断転載はお断りいたします。

©いましろたかし・講談社／化け猫あんずちゃん製作委員会
©2024「もしも徳川家康が総理大臣になったら」製作委員会
©2024「僕のヒーローアカデミア THE MOVIE」製作委員会 ©堀越耕平／集英社
©臼井儀人／双葉社・シンエイ・テレビ朝日・ADK 2024
©2024 NITRO PLUS・EXNOA LLC／『刀剣乱舞 廻』製作委員会
©2024『ラストマイル』製作委員会
©2024「きみの色」製作委員会
©2024「スオミの話をしよう」製作委員会
©2024「あの人が消えた」製作委員会
©2024劇場版『ACMA:GAME』製作委員会©メーブ・恵広史／講談社
©フジテレビジョン
©2024 FURERU PROJECT
©2024「六人の嘘つきな大学生」製作委員会
©2024「劇場版ドクターX」製作委員会
©2024映画「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」製作委員会
©中村光／講談社 ©2024 映画「聖☆おにいさん」製作委員会
©2024映画『グランメゾン・パリ』製作委員会
©見里朝希／PUIPUIエルカー製作委員会
©2025「劇場版 孤独のグルメ」製作委員会
©2025劇場版『トリオンゲーム』製作委員会©稲垣理一郎・池上遼一／小学館
©池田理代子プロダクション／ベルサイユのばら製作委員会
© Illumination Entertainment and Universal Studios. All Rights Reserved.

©「ぶちぎり?!」製作委員会
©2024 支倉凍砂・KADOKAWA／ローエン商業組合
©2024 NITRO PLUS・EXNOA LLC／『刀剣乱舞 廻』製作委員会
©城アラキ・長友健師／集英社・Bar hoppers
©理不尽な孫の手／MFブックス／『無職転生 II』製作委員会
©防衛隊第3部隊 ©松本直也／集英社
©堀越耕平／集英社・僕のヒーローアカデミア製作委員会
©えーでるわいず／『天穂のサクナヒメ』製作委員会
©まえだくん／小学館／ふにる製作委員会
©板垣巴留（秋田書店）／東宝
©日向夏・イマジカインフォス／『薬屋のひとりごと』製作委員会
©米スタジオ・Boichi／集英社・Dr.STONE製作委員会
©芥見下々／集英社・呪術廻戦製作委員会
©林田球・小学館／東宝
©2023 内藤泰弘・少年画報社／『TRIGUN STAMPEDE』製作委員会
©芥見下々／集英社・呪術廻戦製作委員会 ©Sumzap, Inc.／TOHO CO., LTD.
©防衛隊第3部隊 ©松本直也／集英社
©Akatsuki Games Inc.／TOHO CO., LTD.／Production I.G

© 2024 Global Creatures. Moulin Rouge® is a registered trademark of Moulin Rouge.
Original production: Vereinigte Bühnen Wien GmbH Worldwide Stage Rights: VBW International GmbH
©安藤ゆき／集英社・東宝
LIMELIGHT ©Roy Export S.A.S All Rights Reserved. Charlie Chaplin™ is a trademark and/or service mark of Bubbles Inc. SA and/or Roy Export S.A.S used with permission Charlie Chaplin™ ©Bubbles Incorporated SA 2024
©この時代のコミックス・東宝

Toho Co., Ltd. All rights reserved.